

ナチュラル ヴィンテージ

Natural Vintage

内装ハンガー引戸ユニット


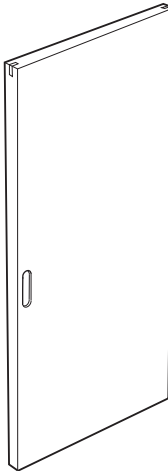



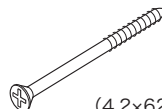

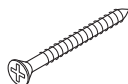
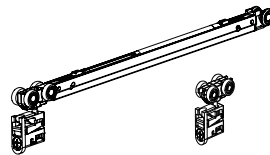
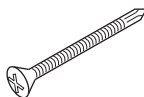
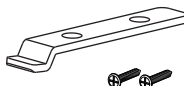
片引・トイレ・引違

このたびは、AK製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

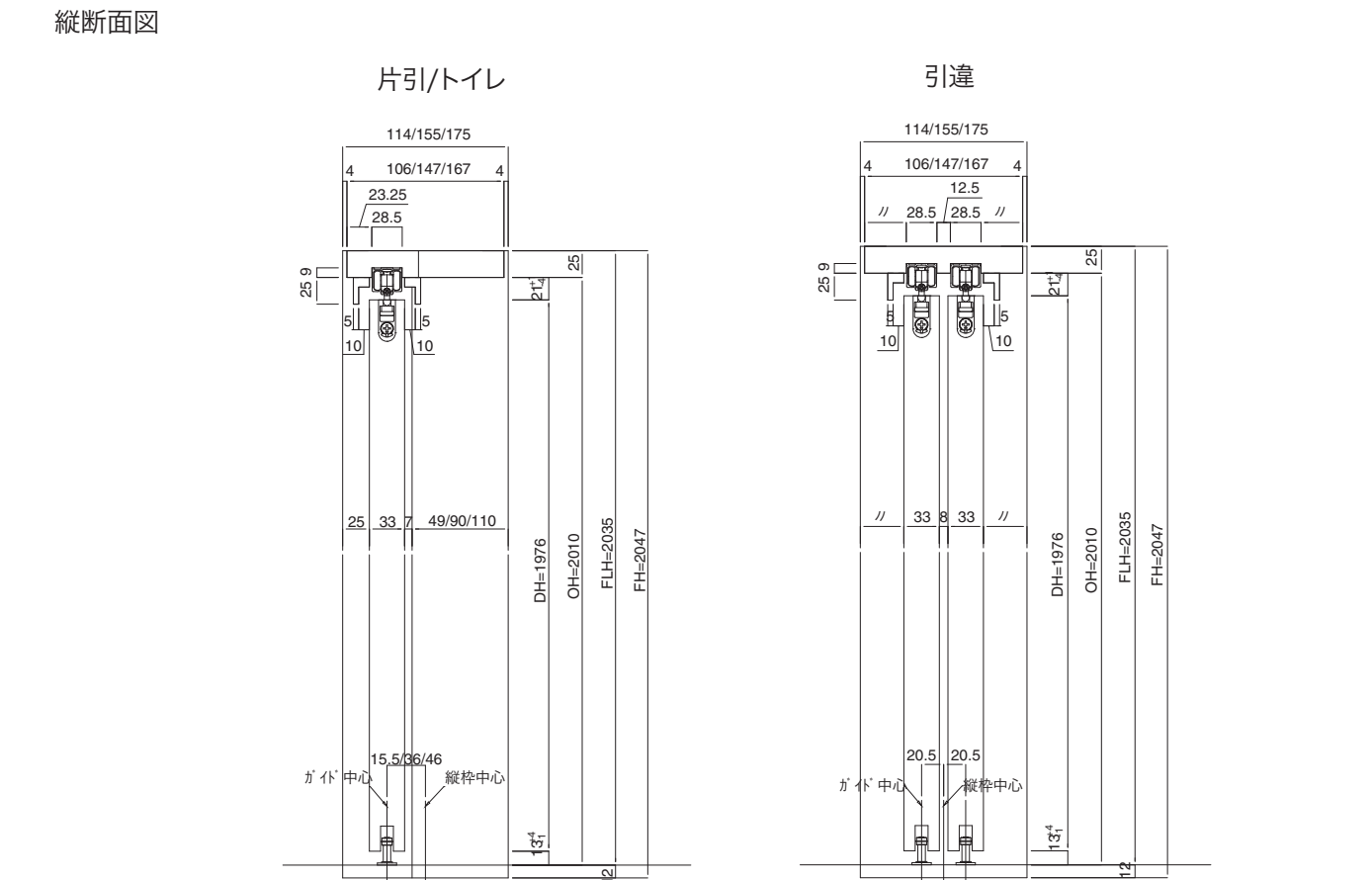
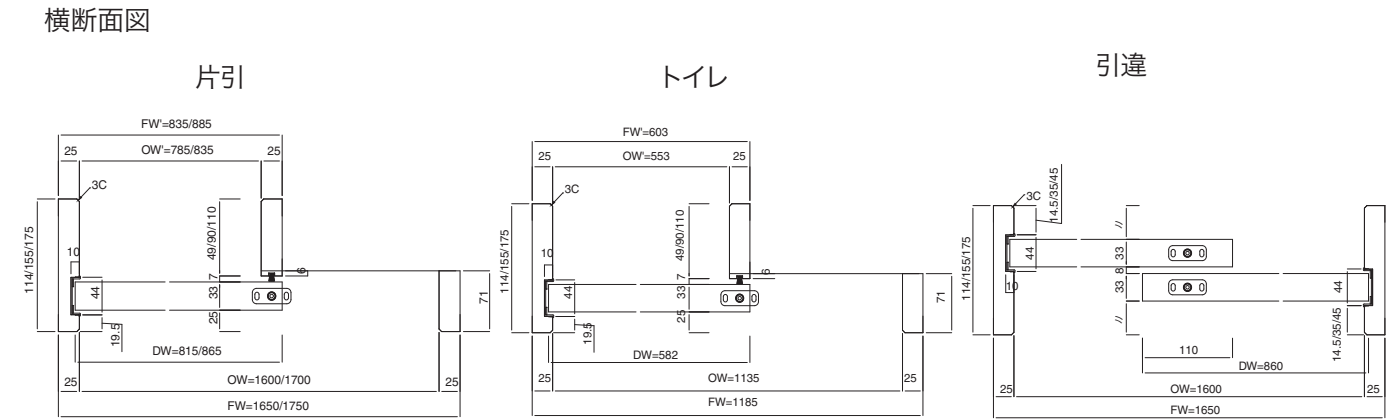
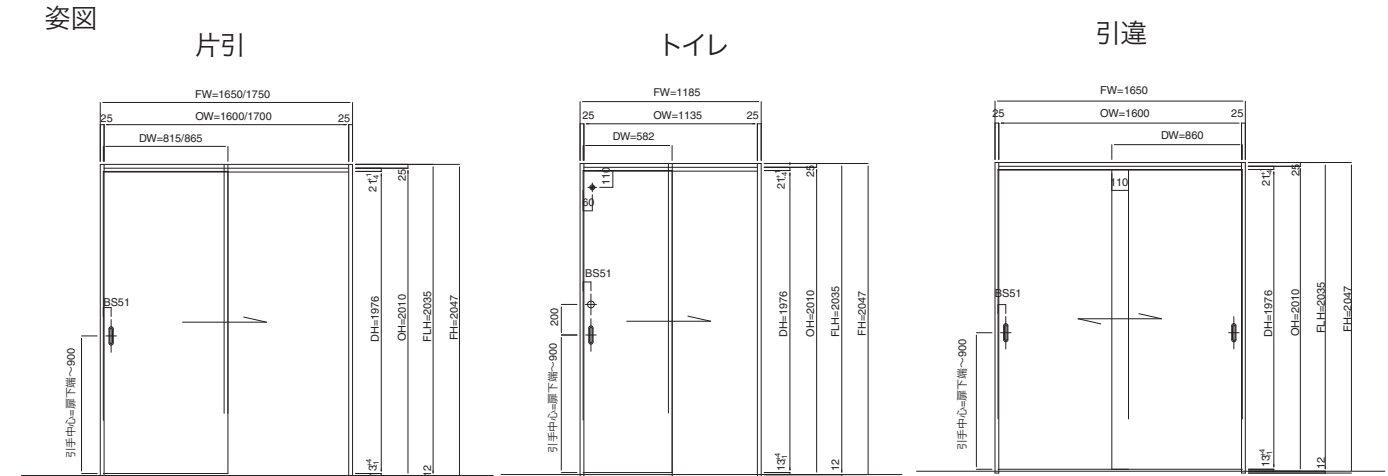
!

施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

扉 梱 包		枠 梱 包																
扉本体		上 枠	片引 1	引違 1	片引 引違	ハンガーレール	片引 1	引違 1										
片引	引違																	
1	2																	
		縦枠 (カバー付)	1	2		幕板 (ビス付) 長 短	1 1	2 0										
		戸当枠	1	—		躯体取付ビス	16	13	 (4.2×62mm)									
		方立枠	1	—		枠組立ビス	6	4	 (3.4×50mm)									
		吊車 戸先側 戸尻側	1 1	2 2	 戸先側 戸尻側	レール取付ビス	5	10	 (皿ドリル 4×50)									
		ソフトクローズ用 受け金具	2	4		<table><tr><th>サイズ</th><th>FW</th><th>FH</th></tr><tr><td>トイレ</td><td>1185</td><td rowspan="3">2047</td></tr><tr><td>片引</td><td>1650・1750</td></tr><tr><td>引違</td><td>1650</td></tr></table>					サイズ	FW	FH	トイレ	1185	2047	片引	1650・1750
サイズ	FW	FH																
トイレ	1185	2047																
片引	1650・1750																	
引違	1650																	

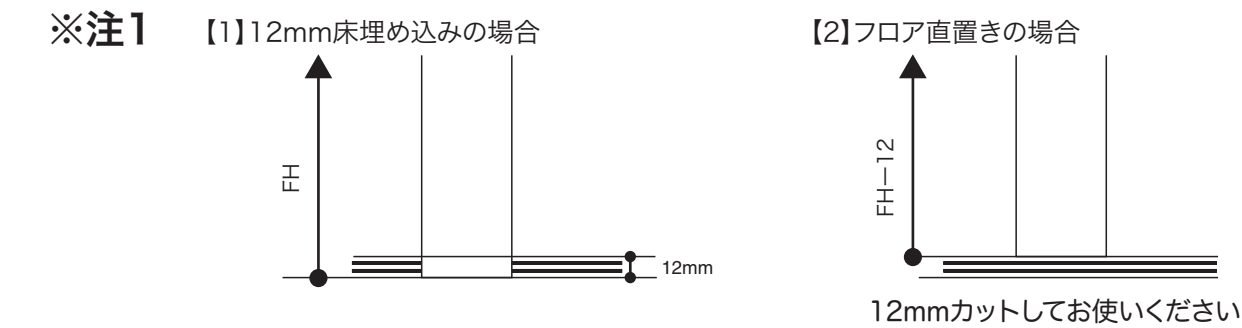
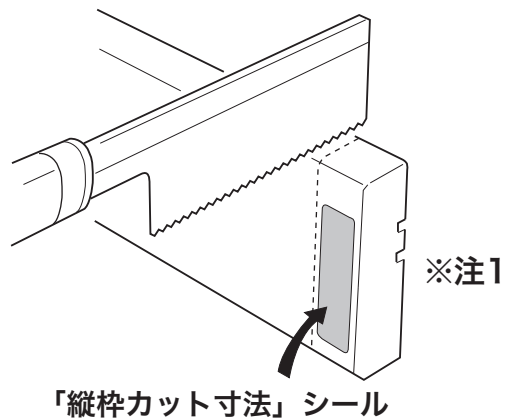
《納まり図》



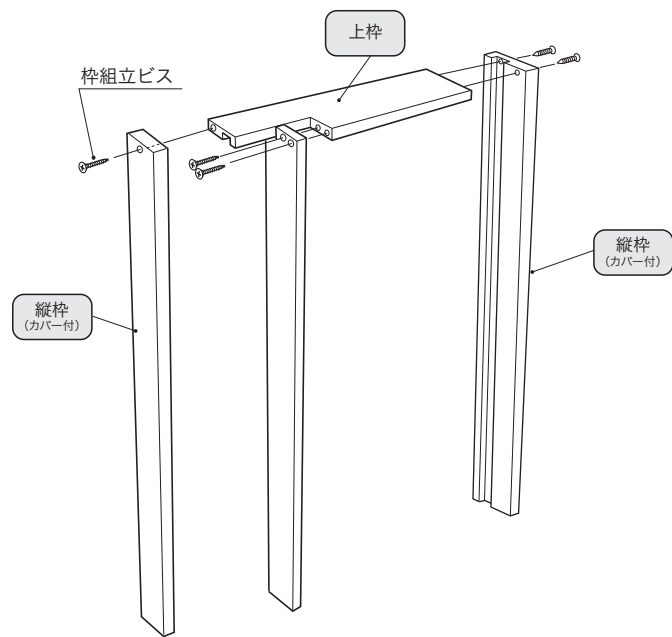
取付け順

1. 枠の組立て

①縦枠は、長めに設定してあります。
「縦枠カット寸法」シールを参考に、ご希望の現場施工に合わせて下端をカットしてください。

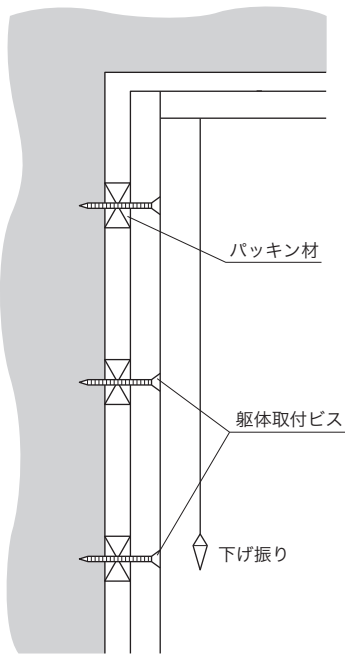


②縦枠及び戸当枠と上枠を、枠組立ビスで締付けてください。



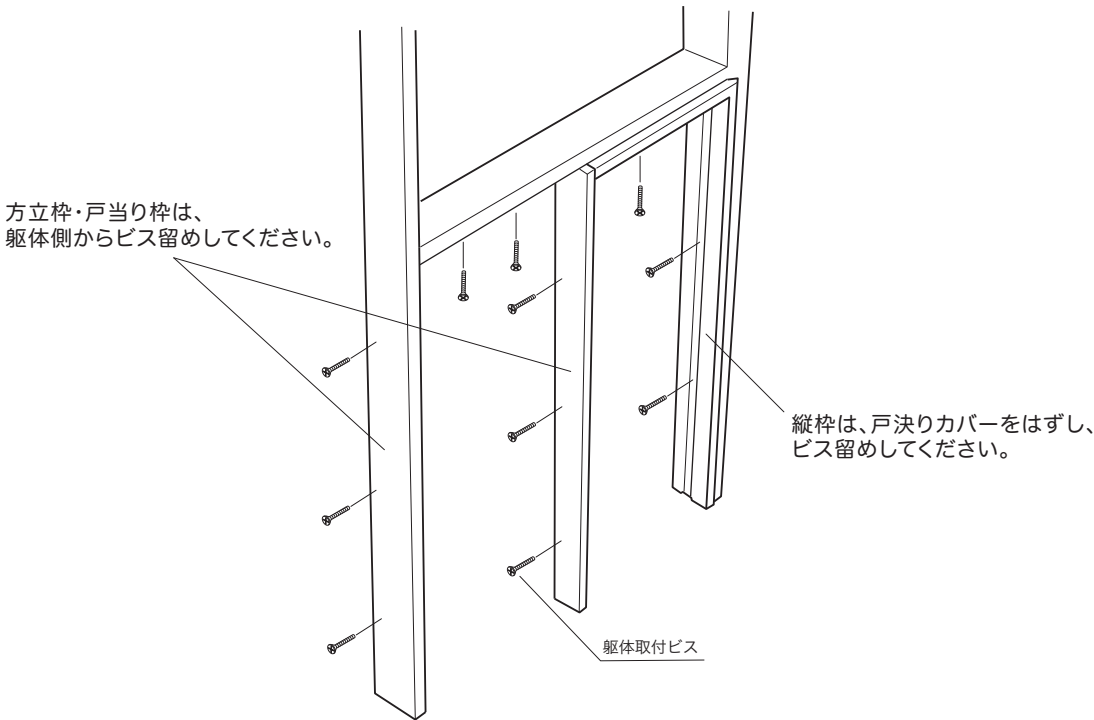
2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②枠を開口部に挿入し、下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。

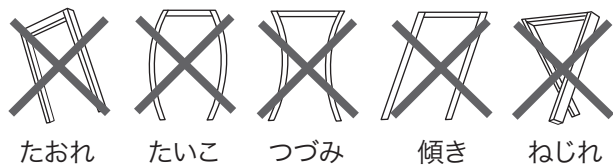


注意 枠の建付けを確認しながら以下の固定をしてください。

- ③上枠・縦枠・戸当枠・方立枠を躯体取り付けビスで開口部に固定してください。必要に応じてパッキン材を併用してください。



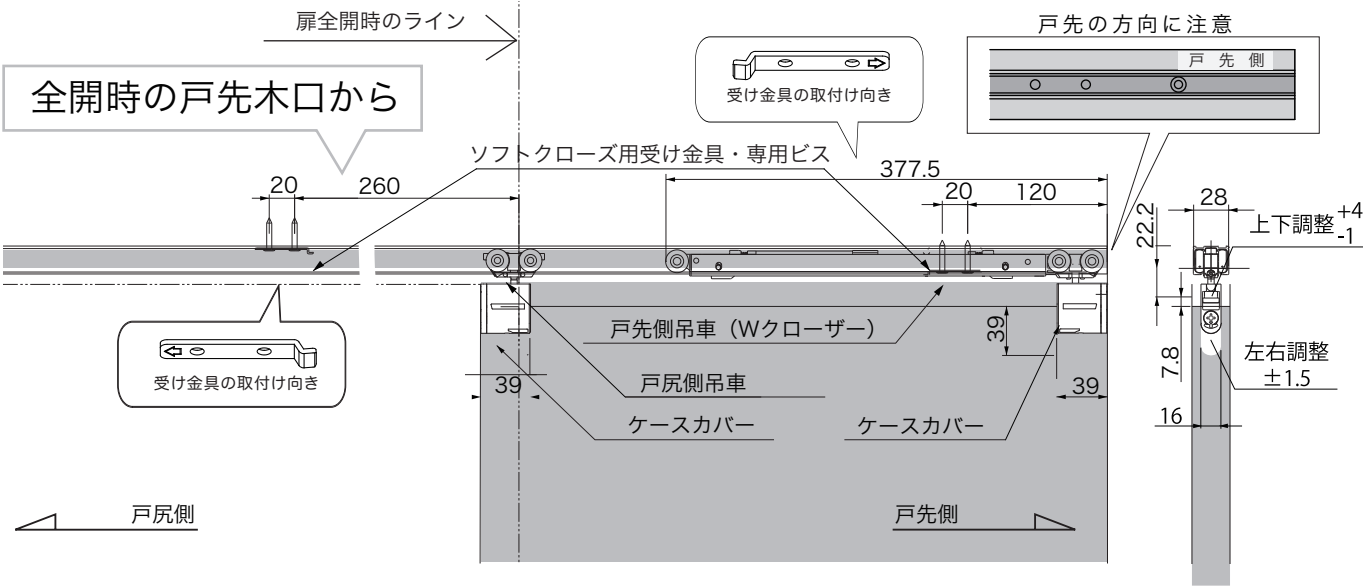
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. レールの取付け

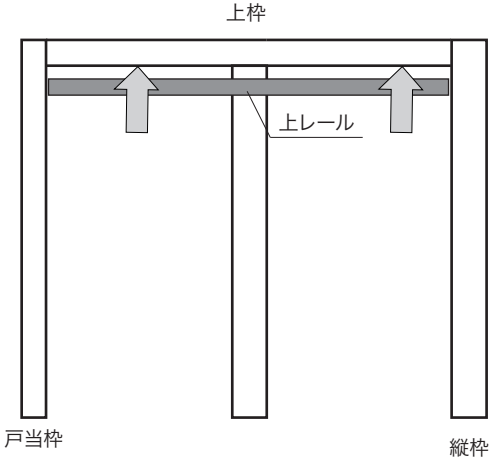
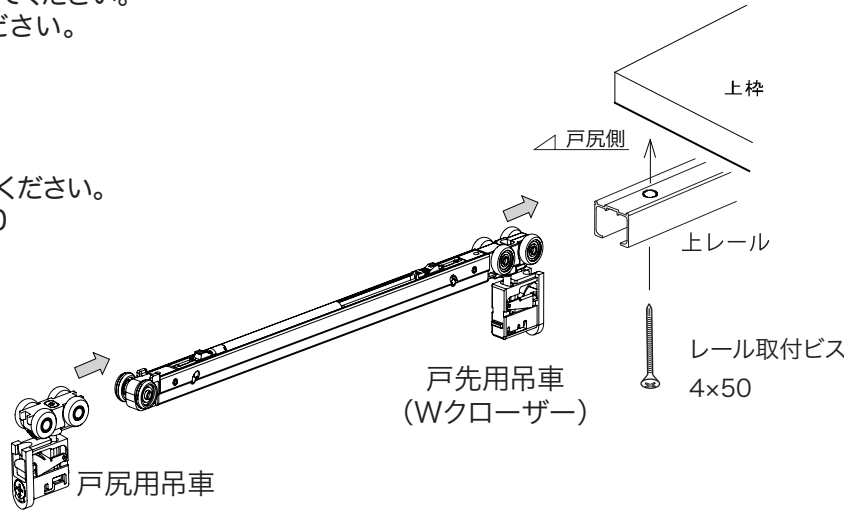
《Wソフトクローズ仕様納まり図》

※図は扉全閉時です



- ①あらかじめ、上レールに吊車を挿入してください。
吊車の挿入する向きに注意してください。
◆上レール
◆吊車

- ②上レールをビスで上枠に取り付けてください。
◆レール取付ビス 皿ドリル、4×50



注意 扉の荷重でレールがはずれないよう、
しっかり固定してください。

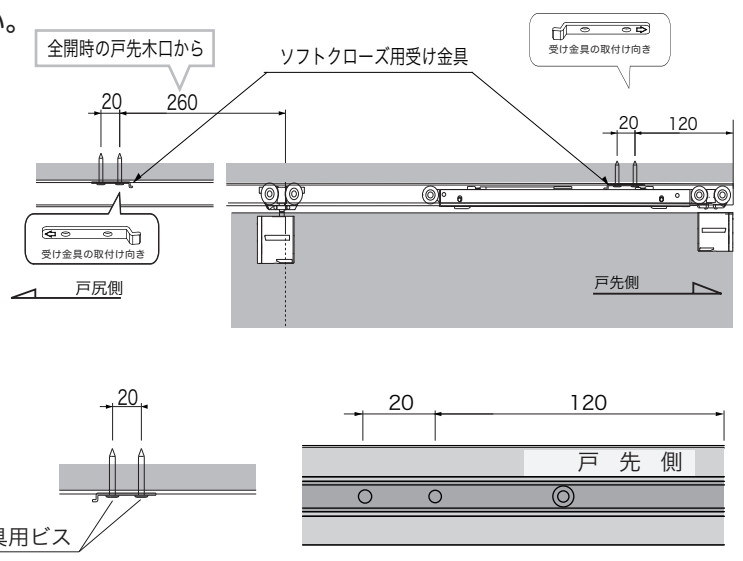
※レールのビスの頭が吊車と干渉しないこと
を確認してください。

※レール内にゴミやホコリが残っていると、ローラーの動きを
妨げたり、異音を発生させる原因となりますのでご注意ください。

4. レールの取付け《続き》

- ③ソフトクローズ用受け金具をレールに固定してください。
◆ソフトクローズ用受け金具

注意 ※受け金具取付用のレールビス穴は
工場で空けて出荷します。
※受け金具取付は現場でお願いします。



- ④穴の位置に合わせて図のようにレールの下から
受け金具を取り付けてください。
取付けには付属のビスを使用してください。

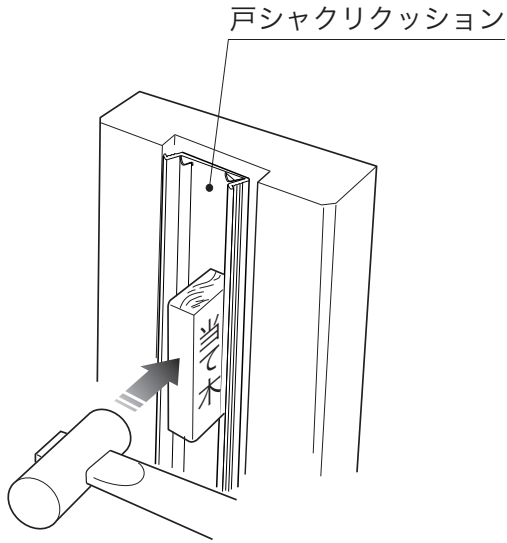
5. 部品の取付け

＜戸シャクリカバーの取付け＞

縦枠の溝に接着剤を入れ、戸シャクリカバーを挿入してください。

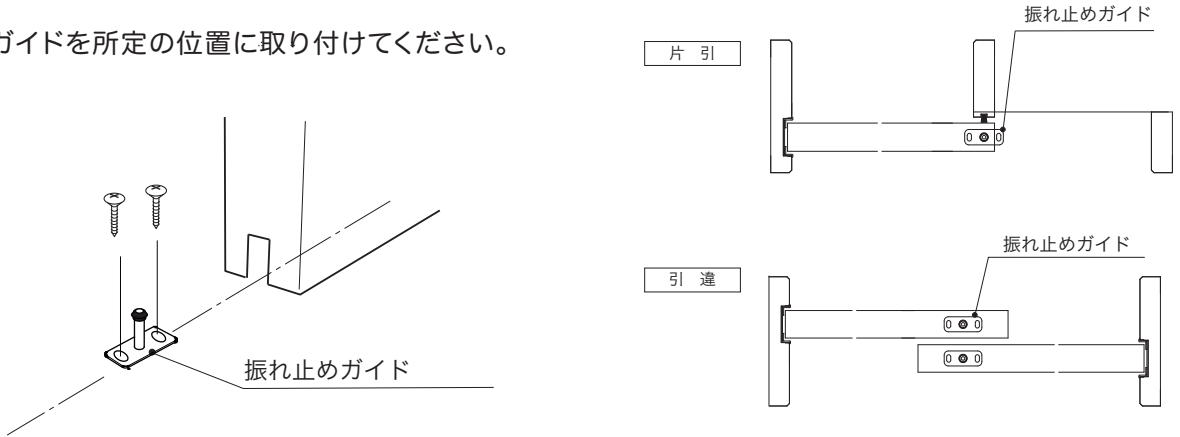
注意 戸シャクリカバーが浮かないように当て木などを添え
てしっかり打ち込んでください。

※必要に応じて接着剤を併用してください。(現場調達)



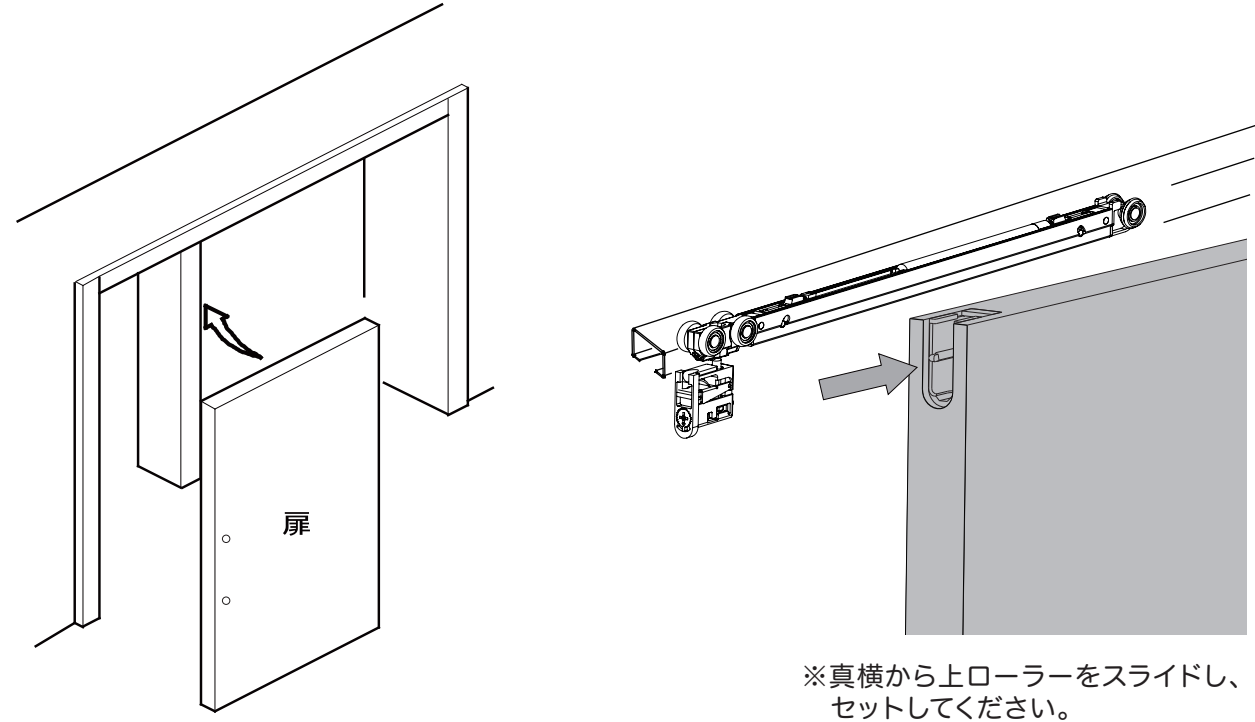
＜振れ止めガイドの取付け＞

振れ止めガイドを所定の位置に取り付けてください。

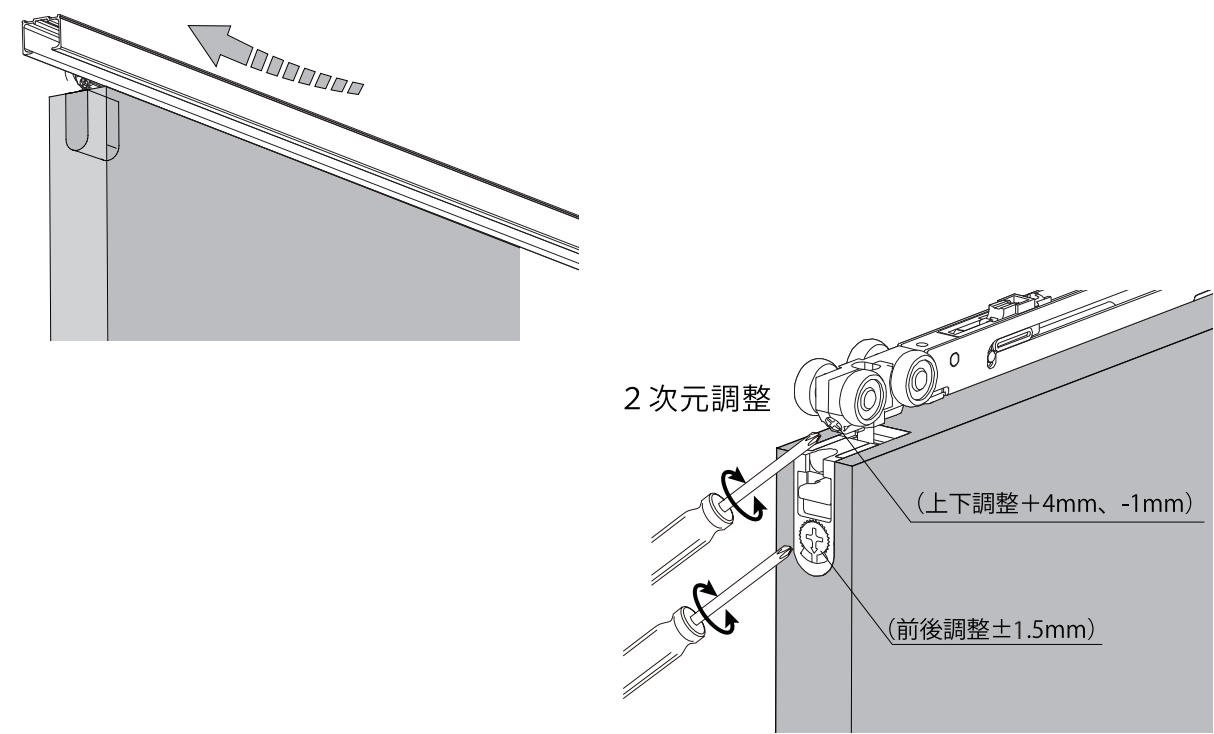


4. 扉の吊込み

- ①扉を吊り込んでください。
まず、振止ガイドに扉の下の溝を合わせてください。
次に、扉の側面の掘込みに吊車を「カチッ」と音がする
まで挿入してください。

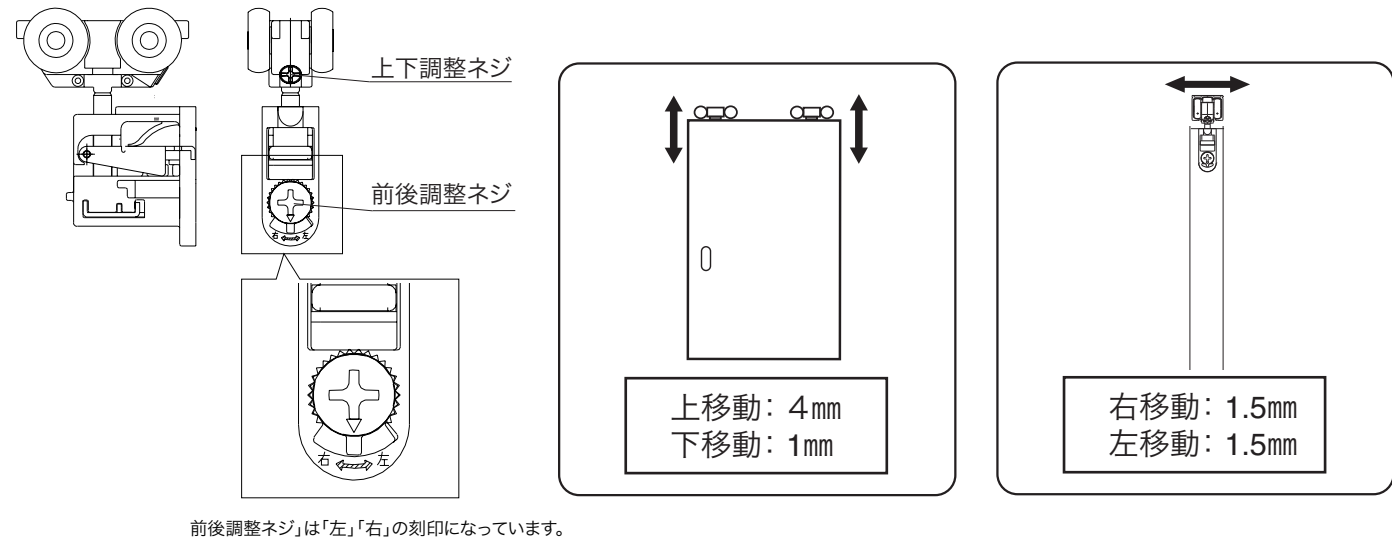


- ②扉の吊込み後、ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。
正常に作動しない場合は、扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。
扉の調整が必要な場合に行ってください。



5. 建付け調整

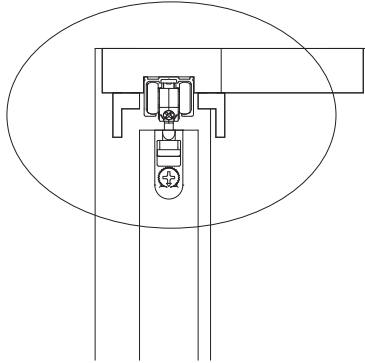
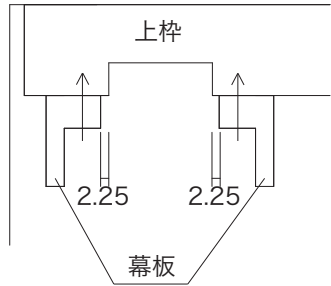
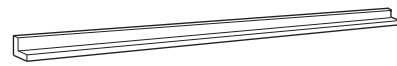
- ①吊車で、扉の上下・左右調整ができます。
吊車の小口からプラスドライバー
で建付け調整ができます。



注意 調整範囲以上回さないでください。破損の原因となります。

6. 幕板の取付け

- ①幕板を取り付けて施工完了です。
付属のビスをご使用ください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。

<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。